

街なかを彩る短歌パネル完成

しろゆりかざり隊による「山川登美子短歌めぐりプロジェクト」の一環。(大手町・6月20日)

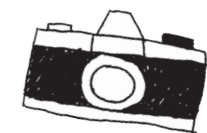
今年度の養殖サバ 出荷スタート

昨年度に比べて、養殖尾数を大幅に拡大。約8,000尾を養殖し、今年初めての水揚げ(田烏・6月22日)



砂上での熱戦制する

北信越国体ビーチバレー競技が小浜市で開催され、福井県の男女がともに優勝(鯉川・7月8日)



小浜・京都ルート 早期実現に向けて

北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会総会が開催。市長ら約120人が参加(白鬚・6月24日)



地域の繁栄を祈って

広嶺神社の例祭「祇園祭」。鎌鉾取り神事で男衆が木製の鎌などを取り合う(府中・7月15日)



地域のシンボル壁画を後世へ

遠敷丹後街道まちなみ保存推進会などが、遠敷祭りを描いた「神楽巡行」壁画を修復(検見坂・7月16日)



不測の事態に備えて体験

全校生徒約100人が、衣類や靴を身につけた状態での入水体験授業を実施(口名田小・7月4日)



夏の海でカヤック体験

阿納体験民宿組合などが、地域の自然を生かしたシーカヤックツアーを初開催(阿納・7月9日)



旭座で一流の演劇を

日本を代表する劇団の一つ文学座が公演。大勢の観客が軽妙洒脱な会話劇を楽しむ(旭座・7月9日)

息を合わせて駆け上る 愛宕まつり

伏原区の男衆約40人が、大たいまつを担ぎ、掛け声とともに急な斜面を上る(後瀬山・7月8日)



地域の安全を守る

県消防技術大会の激励会で消防職員が日頃の訓練の成果を披露(若狭消防組合消防本部・6月27日)



短冊に願いを込めて

浜っ子子ども園の年長児46人が、高さ約4mのササに短冊などを飾り付ける(市庁舎・6月30日)

